

岩倉市シルバーだより

56号

発行 公益社団法人 岩倉市シルバー人材センター 〒482-0036 岩倉市西市町無量寺2番地1



シルバー人材センターとは？

シルバー人材センターは、高齢者等の雇用の安定等に関する法律の趣旨に基づき設立され、高齢者の皆さんの生きがいづくりをお手伝いし、地域に貢献していただくことを目的としています。

センターには、勤務先として雇用されるのではなく、入会してセンターから就労先の紹介を受けることとなります。会員資格は、岩倉市内に居住する六十歳以上で、健康で働く意欲のあるかたです。

定期又は臨時に入会説明会を開催し、センターの趣旨や仕組みをご説明します。内容をご理解いただいたうえで、入会手続きをしていただいでい

ます。説明会については4頁をご覧ください。

センターでは事業者や個人の皆様から仕事の発注を受け、会員の皆様にご紹介します。基本的にお受けした仕事は、民間の人材派遣などとは異なり、発注者との間に雇用関係は生じません。仕事で得られるお金も給料や賃金ではなく、配分金といい、税法上は雑所得になります。ただし、民間人材派遣会社と同様に、派遣で仕事についていただく場合もあります。

なお、会員の皆さんの就業や一定額の収入をセンターが保証している訳ではありません。

退職後の余暇を生かすために是非ともご入会ください。(関連記事を三頁、四頁に掲載)

※写真は三頁に関連記事を掲載。

令和二年度総会報告

岩倉市シルバー人材センターの令和二年度定時総会を六月十七日午後二時から、岩倉市総合体育文化センター多目的ホールで開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、参加者を抑制させていただき、結果的に役員のみに参加で開催させていただきました。総会では令和元年度事業報告、令和元年度収支決算が承認された他、各報告を行いました。

平成二十九年度、三十年度に比べて低くなったものの三年間で四九人減少しており、この累積が響いて令和元年度の請負にかかる受取配分金が前年度比約七百五十八万円（八・五％）の減少となつています。国からの交付金を活用し、補助金は前年度比三百五十六万円の増額となつていますが、歳入全体では約四百七十四万円の減少となっております。

令和元年度の事業報告では、会員減少により発注を受けきれず、受注件数、受注契約額が減少していることが報告されています。会員の減少率は

の交付金の増額であてていますが、請負契約の減少による影響が大きく、決算総額で約百六十二万円の赤字となっております。これほどの赤字は法人となつてから始めてです。

事業計画・収支予算

令和二年度の事業計画では、引続き「会員にふさわしい業務の確保」「会員の技術向上を図るため」の各種研修会・講習会の開催、「事故ゼロを目指す安全就業や健康管理など事故防止への努力」「シルバー人材センターのPR」「ポイント制度活用による会員の参加意識の高揚」を掲げながら、適切な配分金の設定に努めるとし、予算上でも配分金単価の増額を見込んでいきます。しかしながら、会員減少による受注減が大きく、受取配分金で前年度比五百二十六万八千

令和元年度決算

経常収益 A	116,875,283
受託事業収益	91,426,903
労働者派遣事業等受託収益	2,228,471
受取会費	295,500
受取補助金等	22,613,000
受取負担金	302,000
特定資産運用益	67
雑収益	9,342

経常費用 B	118,498,167
事業費	116,208,961
管理費	2,289,206
経常外費用	0

当期一般正味財産増減額 A-B
△1,622,884

令和二年度予算

経常収益 A	125,366,000
受託事業収益	99,484,000
労働者派遣事業等受託収益	2,244,000
受取会費	305,000
受取補助金等	23,018,000
受取負担金	305,000
その他雑収益等	10,000

経常費用 B	127,825,000
事業費	125,171,000
管理費	2,654,000
経常外費用	0

円の減となる八千八百三十九万二千円とし、歳出全体で五百三十一万二千円の減となる一億二千七百八十二万五千円でこれまでにない緊縮財政となつていきます。

おめでたいございます

岩倉市シルバー人材センターでは、就労実績や運営に功績があった会員を顕彰しています。例えば、五年間に四十二月上就労した会員に感謝状、八年間に七十六月上就労した会員に表彰状などです。例年、六月の定時総会の席上で授与式を行ってききましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、授与式を見送り、事務局で個別に授与させていたいただきました。顕彰された皆様は次のとおりです。
(敬称略・順不同)

◆表彰状受賞者

◆会員 櫻井兼光(大山寺本町)
堤豊尋(中野町)

◆役員

服部靖夫(石仏町)

◆感謝状受賞者

◆会員 千村どうぶつ病院
(株)スカイクリーナー
ファミリーマート岩倉八剣店

◆役員

伊藤清(本町)
大久保篤(下本町)
福田恭三(東新町)
吉元文信(東新町)
高橋恵子(下本町)
水野春子(曾野町)
伊藤萬里子(東新町)
池田マリア(昭和町)
関戸久子(宮前町)
荻野富士子(東新町)

◆役員

丸尾敬二(東新町)
長芝純子(八剣町)
澤井久美代(川井町)
柴山順子(中本町)
那須紀子(稲荷町)
白井ヤイ子(曾野町)
児玉弘子(大地町)
北岸テツ子(下本町)
寺地和美(下本町)
奥村千恵子(中央町)

◆発注者

千村どうぶつ病院
(株)スカイクリーナー
ファミリーマート岩倉八剣店

利用者の声

オオサキメディアカル株式会社様からご利用者の声を頂きました。表紙の写真は今年五月下旬の作業風景です。ただし、表紙写真用として一時的に集合して撮影しています。

「毎年、弊社敷地内の草取り・草刈りを行って頂きありがとうございます。翌日にはきれいになっており、とても気分が良いです。社内では、平日は日常業務があり、土日祝日も行うのは難しく大変助かっております。時期的にも暑い時期の中、広い敷地内で大変だと思いがすが、水分補給をこまめに、お身体には十分注意し作業を行って頂ければと思います。いつまでも、毎年、オオサキの草取り・草刈りがあるのを励みに頑張ってください。」

仕事の依頼方法

仕事の申し込み依頼(発注)は、センターに直接お出かけいただくか、電話にてお願いいたします。場所や電話番号は次頁をご参照ください。

初めのご依頼に対しては、センター職員が内容をお聴き取りし、必要に応じて現場を確認し、見積書を作成します。見積書をご覧のうえで発注を決めていただきます。その後、作業日程を調整し、作業にあたります。代金は、月締めで請求書を作成し、ご自宅に郵送しますので、銀行振込またはセンター持参で納めていただきます。

なお、作業日は、発注が立て込んでいるものや、天候に左右されるものは、ご要望の期日をお受けできない場合があります。

入会方法

会員資格 六十歳以上の市内在住者で、働く意欲のある健康な人。

入会説明会 原則毎月第2水曜日に説明会を開催しています（3月のみ第1水曜）。臨時に開催する場合もありますのでお問い合わせください。

必要経費 会費と傷害保険料をそれぞれ千円いただきます。会費と保険料は以後毎年納めていただくこととなります。

配分金 センターの紹介で仕事をした分は、賃金や報酬ではなく、配分金としてお支払いします。

金額は仕事の内容や時間により異なります。基本的には、時間単価で計算します。

仕事の内容

シルバー人材センターで取り扱っている主な仕事は次のとおりです。

草取 公共施設を始め、会社敷地、個人宅の草取りをします。



写真は自然生態園での草刈り準備風景

草刈 刈払機（草刈機）で長く伸びた草を刈りまします。

芝刈 公園等の芝を刈り取っています。

剪定 現在四百件以上の注文を受けており、新規の受注は難しい状況です。従って剪定のできる会員を募集しています。剪定の経験や知識が無くても歓迎します。



写真は保健センターでの剪定風景

清掃 事業所の事務所やトイレ、マンションの通路や駐車場の清掃を行っています。

家事援助 粗大ごみの搬出（清掃事務所に回収依頼した時の宅内から収集場所までの移動）や窓ガラスの清掃、分別のゴミ出し、部屋の片づけなどを行っています。

内職 センター内の作業場で紐組などの作業を請け負っています。

お詫び

現在、草取り・草刈り・剪定は、発注が立て込んでおり、注文をお受けできない状況が発生しております。また、特に剪定は毎年継続して作業させていただいていただくと、ところ以外のご注文は受け付けておりません。悪しからずご了承ください。

お気軽にお電話ください

公益社団法人
岩倉市シルバー人材センター

（岩倉市ふれあいセンター内）

〒482-0036 岩倉市西市町無量寺2番地1

☎ 66-2223 FAX 66-2170

